

議員提出議案第 18 号

ガザ地区の人道危機に対し即時停戦を求める決議

上記の議案を提出する。

令和 5 年 12 月 18 日

提出者 立川市議会議員 山本 みちよ
江口 元気
上條 彰一
稲橋 ゆみ子

理由

地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 112 条の規定による。

ガザ地区の人道危機に対し、即時停戦を求める決議

イスラエル軍とハマスの戦闘が始まって2カ月が過ぎる中、パレスチナ・ガザ地区が深刻な人道危機に晒されている。10月7日、ハマスがイスラエルに向けて攻撃を行い、多くの民間人が殺害、誘拐された。それに対し、イスラエル軍はハマスを壊滅させるという名目のもと、病院、学校、難民キャンプへも攻撃を行い、多数の民間人や子どもが犠牲となっている。更に人々をガザ北部から南部へ移動するよう要求しておきながら、避難途中の人々も攻撃の対象になっていることが報じられている。ハマスやイスラエル軍の上記のように何の罪もない民間人を害する行為はいずれも国際法違反であることは明白であり、人道としても到底容認されるものではない。

ガザの深刻な人道危機の打開は一刻の猶予もなく、即時停戦することを強く求める。

以上、決議する。

令和5年12月20日

立川市議会